

南米大陸最南端 '地の果て'

# パタゴニア

パイン&フィッツロイを歩く15日間

2019年

2月26日(火)~3月12日(火)



●歩行レベル ★★★ (初~中級)

パタゴニアを代表する風景のひとつ Mt.フィッツロイ(チャルテン)

**nomad**

山と秘境の旅

株式会社ノマド

観光庁長官登録旅行業第 1668 号 / 社団法人全国旅行業協会正会員



# 屹立する大障壁・パインネ&フィッツロイ

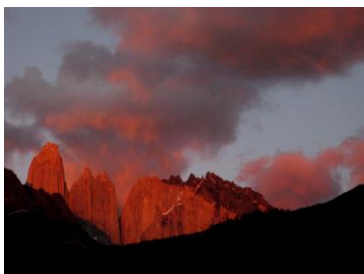
- ◇ 風の大地パタゴニアを代表する山域の山懐に深く入り込むトレッカー垂涎のコース！
- ◇ パインネ国立公園とロス・グラシアレス国立公園、目の巨大な絶壁は見る者を圧倒！
- ◇ 山小屋、常設キャンプ、ガイド(英語)、ポーター(一人5kgまで)付のフルサポートシステム！
- ◇ 大規模なフィヨルドのチリ側と、広大な草原が広がるアルゼンチン側の対比も面白い！
- ◇ ‘南米のパリ’ブエノスアイレスでは、洗練されたダンサーによるタンゴショーも！



ノルテンホールド湖とパインネ連峰(パインネ国立公園)



本物のガウチョ(牧童)も



朝焼けに染まるパインネ三岩塔



道端に現れたビクーニャ



ペリト・モレノ氷河舌端



“世界一困難な山”と言われるセロトーレ峰

**パタゴニア** 南米大陸の南緯40度付近を流れるコロラド川以南の地域の総称であり、風の強い土地のため「風の大地」とも呼ばれています。アンデス山脈の南端部をなす山々は剥き出した岩肌と鋭い鋭鋒群に海岸部まで達する壮大な氷河がアクセントとなっています。この地域の2大山岳エリア“パインネ国立公園(チリ)”と“フィッツロイ山群(アルゼンチン)”の双方を山小屋、およびテント泊にて踏破します

見る者を圧倒する壮大なスケール、遥かなロマンを感じる、遠い、遠い世界・・・さあ、パタゴニアへ旅立ちましょう！

<日程表> パタゴニア パイネ&フィッツロイ トレッキング15日間

月日	都市名	スケジュール	食事
2/26 (火)	新千歳 乗継都市	新千歳(各地)より、空路、乗継都市へ  ＜乗継都市または機内泊＞	機一
2/27 (水)	サンチアゴなど プンタアレーナス	空路、パタゴニアの起点となる、マゼラン海峡に面した街プンタアレーナスへ  ＜プンタアレーナス/ホテル泊＞	機一 夕
2/28 (木)	プンタアレーナス プエルトナターレス パイネグランテ	午前、クルマにてパイネ国立公園の玄関口プエルトナターレスへ(所要3時間) その後、プエトの棧橋からカタマラン(双洞船)にてペオエ湖を渡り、パイネグランテへ  ＜パイネグランテ/ロッジ泊＞	朝 昼 夕
3/01 (金)	パイネグランテ フランセス谷 ドモ・フランセス	「パイネの <sup>30</sup> 角」を望むトレイルをイタリアーノキャンプへ。更にフランセス谷に入り、パイネグランテやフランセス氷河のミラドル(ビューポイント)を往復します その後、ドモ・フランセスへ  歩行約5~6h ＜ドモ・フランセス/山小屋泊＞	朝 昼 夕
3/02 (土)	ドモ・フランセス アセンシオ谷 チレーノ	ドモ・フランセスより、ノルテンホルド湖畔のトレイルを進み、アセンシオ谷に入ります 緩やかな登りをチレーノ小屋へ  歩行約5~6h ＜チレーノ/山小屋泊＞	朝 昼 夕
3/03 (日)	チレーノ ラストレス トーレ・セントラル	チレーノ小屋より、このコースのハイライトと言えるトーレステルパイネ(パイネの塔)を望むミラドル(ビューポイント)を往復します。その後、チレーノ小屋に引き返し、開けた大地を見ながらの下り道をトーレ・セントラルへ  歩行約6~7h ＜トーレ・セントラル/山小屋泊＞	朝 昼 夕
3/04 (月)	トーレ・セントラル チリアルゼンチン国境 エル・カラファテ	クルマにてパイネ国立公園を後に、チリアルゼンチン国境へ 出入国手続きを経てアルゼンチンに入ります これぞ地の果てという雰囲気のある荒野をひた走り、アルヘンティーノ湖畔のリゾートタウン、エル・カラファテへ(所要約6h)  ＜エル・カラファテ/ホテル泊＞	朝 昼 夕
3/05 (火)	エル・カラファテ ベリトモレノ氷河 エルチャルテン	クルマでエル・カラファテを出発。世界屈指の氷床である南パタゴニア氷原から流れ出す48本の氷河の一つ、ベリトモレノ氷河へ 遊歩道と遊覧船にて、崩壊を繰り返す迫力の氷河舌端部等を観光します(所要約4h) 再びエル・カラファテを経て、フィッツロイ山麓の街、エル・チャルテンへ(所要約4h)  ＜エル・チャルテン/ホテル泊＞	朝 昼 夕
3/06 (水)	フィッツロイ ロストレス湖 カプリ・キャンプ	エル・チャルテンを出発し、フィッツロイを望む常設キャンプ地、カプリ・キャンプへ その後、フィッツロイ直下の氷河湖ロストレス湖を往復(ご希望の方はキャンプでゆっくりお過ごしいただけます)。その後、再びカプリ・キャンプへ  歩行約6~7h ＜カプリ・キャンプ/テント泊＞	朝 昼 夕
3/07 (木)	カプリ・キャンプ イーア湖 セロトール・キャンプ	天気が良ければ朝日に輝くフィッツロイの雄姿が期待できます 朝食後、フィッツロイの雄姿を見ながらマドレー湖、そしてイーア湖へ さらに南極ブナの樹林帯を進み、セロトール山麓のセロトール・キャンプへ  歩行約5~6h ＜セロトール・キャンプ/テント泊＞	朝 昼 夕
3/08 (金)	セロトール・キャンプ フィッツロイ川 エル・チャルテン	天気が良ければ朝日に輝くセロトールの雄姿が期待できます フィッツロイ川に沿った緩やかな下り道をエル・チャルテンへ 着後、エル・チャルテンにて自由行動  歩行約3~4h ＜エル・チャルテン/ホテル泊＞	朝 昼 夕
3/09 (土)	エル・チャルテン エル・カラファテ ブエノスアイレス	クルマでカラファテ空港へ(所要約3h) 空路、「南米のパリ」とも呼ばれるブエノスアイレスへ 夕食時は、洗練されたダンサーによるタンゴショーをお楽しみ下さい  ＜ブエノスアイレス/ホテル泊＞	朝 昼 夕
3/10 (日)	ブエノスアイレス	午前~午後、ブエノスアイレス市内観光(ボカ地区カミニート、5月広場など) 午後~夜、空路、乗継都市へ  ＜乗継都市または機内泊＞	朝 昼 一
3/11 (月)	乗継都市	  ＜乗継都市または機内泊＞	機 機
3/12 (火)	新千歳	空路、新千歳へ。	機一

※表中の数字は歩行時間の目安です。現地諸事情により行程の入れ替えなど、日程調整を行う場合があります

■旅行代金：新千歳発着 855,000 円 ※東京発着 845,000 円  
 (その他の発着についてはお問い合わせ下さい)

■一人部屋追加代金：88,000 円 (山小屋を除く)

■最少催行人員：4名(最大募集人員8名)

■添乗員(ツアーリーダー)：新千歳空港より同行します。

■食事：朝 11 回・昼 11 回・夕 11 回 (機内食を除く)

■利用予定航空会社：アメリカン航空、デルタ航空、ラン航空、アルゼンチン航空、日本航空、エミレーツ航空など

■利用予定ホテル： プンタアレナス/イスラ・レイ・ホルヘ、カラファテ/シエラネヴァダ、エルチャルテン/フィッツロイ・イン、  
 ブエノスアイレス/グランドキング (または同等クラス)

■ビザ：不要(但し、入国時にパスポート有効残存期間が 6 ヶ月以上あることが望ましい)

■空港諸税、燃油サーチャージは別途実費を申し受けます(目安：約 52,000 円～69,000 円/2018 年 12 月現在)

## トレッキングの服装、装備、食事など

- ◆ 現地ではトレッキングガイドが同行します(英語)。パイン、フィッツロイではポーターをご用意します(お一人様 5kg まで)
- ◆ バタゴニアの気候は、全般に風が強いこと、比較的乾燥していること、気温の日較差が大きいことが特徴です
- ◆ 暑さと寒さ両方に対処できる服装、トレッキングに適した軽登山靴、しっかりした雨具(上下)等は必携です
- ◆ ご自身のザック(25～35ℓ程度)には、防寒着、雨具、水筒、カメラ等のほか、昼食(パック)用のスペースも必要です
- ◆ 強い紫外線から肌を守るため、サングラス、帽子、日焼け止めなどの準備が必要です
- ◆ トレッキング中の朝食と夕食は、山小屋や常設キャンプでのセットメニューとなります
- ◆ 昼食は、サンドイッチ主体のお弁当となります(Packed Lunch)
- ◆ トレッキング以外での食事は、ホテル、またはレストランにてお召上がりいただけます
- ◆ 通貨はチリ・ペソ(CLP)とアルゼンチン・ペソ(ARP)です。米ドル(USドル)からの両替が一般的です
- ◆ 都市部では ATM でのキャッシングも可能です(クレジットカード暗証番号や利用方法をご確認ください)



## ご参加の皆様へ<旅行条件抜粋>

お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によります。

### ■募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社ノマド(以下「当社」という)が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

### ■旅行のお申し込み及び契約成立時期

旅行契約は当社が契約の締結を承諾し申込または旅行代金(お支払い対象旅行代金)を受領した時に成立します。(通信契約の場合は除きます。)

### ■お申込金(お一人様)

- 旅行代金が50万円以上……………100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満……………50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満……………30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満……………20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満……………旅行代金の20%以上旅行代金まで

### ■取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下記の金額を取消料として申し受けます。(お一人様)

旅行契約の解除期日	4/27～5/6、7/20～8/31、 12/20～1/7に開始する旅行	左記以外の日に開始する旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降～31日目にあたる日まで	旅行代金の10% (10万円を上限)	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降～15日目にあたる日まで	旅行代金が50万円以上……………10万円 旅行代金が30万円以上50万円未満……………5万円 旅行代金が15万円以上30万円未満……………3万円 旅行代金が10万円以上15万円未満……………2万円 旅行代金が10万円未満……………旅行代金の20%	
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日目にあたる日以降～3日目にあたる日まで	旅行代金の20%	
旅行開始日の前々日～旅行開始日まで	旅行代金の50%	
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%	

### ■旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前にお申し込み間際の場合は当社が指定する期日までに)お支払いください。

### ■旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金(この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金(原価の水準の異なる変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるものに限りません。以下同様とします。))を含みません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の受託手荷物運送代金。上記費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても払い戻しはいたしません。

### ■旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付その他個人的性質の諸費用とそれに伴う税・サービス料★注釈のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

### ■特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激且つ偶発的な外來の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

### ■旅行条件(抜粋)基準日

この旅行条件は、2018年12月1日を基準としています。又、この旅行代金は、2018年12月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2018年12月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

### ■個人情報の取り扱いについて

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びこれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社らは、[1]当社及び当社の提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内[2]旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い[3]アンケートのお願い[4]特典サービスの提供[5]統計資料の作成、にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

### ■その他

旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に満2歳以上～12歳未満の方に適用します。また、旅行の中途離団等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追加手数料等をお支払いいただいた上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があります。また、「離団証明書」等の証明書類に署名、捺印等をした場合があります。

### ◎海外危険情報・衛生情報について

「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)」または「外務省海外安全情報センター(TEL:03-5501-8162/受付時間:外務省開庁時を除く09:00～17:00)などでご確認いただけます。渡航先の衛生状況は「厚生労働省検疫感染症ホームページ(<http://www.forth.go.jp>)」でご確認いただけます。



[hokkaido-nomad.co.jp](http://hokkaido-nomad.co.jp)

株式会社ノマド ツアーデスク

〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目8番地一階ビル5階  
 観光庁長官登録旅行業第1668号  
 総合旅行業取扱管理者 早坂悟

■お申し込み・お問い合わせ [tour@hokkaido-nomad.co.jp](mailto:tour@hokkaido-nomad.co.jp)

TEL 011-251-1900

FAX 011-261-2019 外務員氏名

